

介護士・保育士の働き方改革！「見守り熱中症対策」

●プロジェクトの背景

近年、自己管理が難しい幼児や高齢者の熱中症による事故のリスクが増加 → **熱中症患者の重症化や事故を防ぐ**、小規模介護施設・幼稚園・保育園などで使える対策必要

●商品・サービス

【サービスについて】

登録者(介護士・保育士)は、バンド着用者(高齢者・子供)の体温情報(位置情報)をモニタリングできるとともに、対象者自身も自身の体温を視覚的に認知して、自ら給水できるようにすることで熱中症リスクを大幅に低減して介護士・保育士の業務負担を低減します。

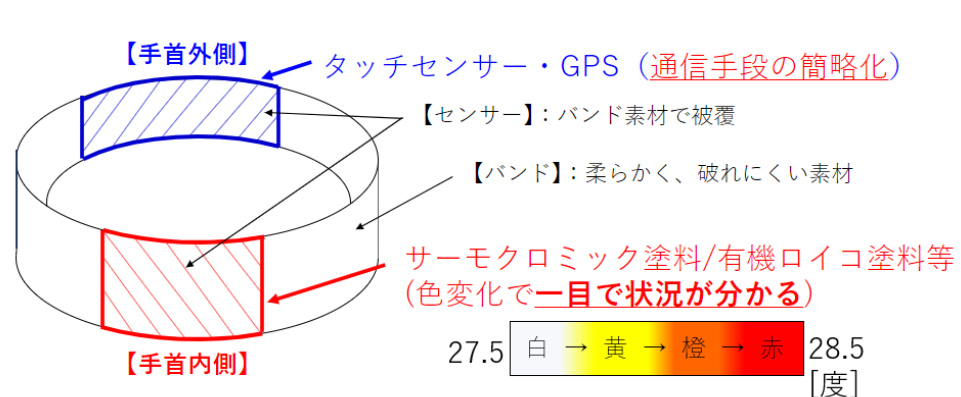


図1 バンドイメージ図



図2：プランイメージ



市内の施設で利用してもらう
実際に利用して出た要望をもとに改良



【基本的な機能】 (イメージは図1、図2 参照)

登録者は、バンド着用者に対策バンドを装着

着用者は、バンドによる体温の視覚化により自ら給水可能 → **熱中症リスクの低減！**

登録者は、全着用者の体温状態をリモートチェックが可能 → **熱中症重症化リスクの低減！**

着用者は、熱中症疑いがある場合に、登録者に知らせることが可能 → **早期発見！**

●ポイント

社会問題である**少子・高齢化社会**の最前線で働く介護士・保育士の働き方改善、とくに高齢者や子供の体調の急変に早急に対処する必要のなる**追加業務を減らす** → **介護士・保育士などの負担を減る**。最終的に、人口減少・少子化にも貢献。